

## 横浜稲門会主管 県支部大会

### 厚木稲門会から25名参加

県支部大会は、11月7日ロイヤルホールヨコハマで、500余名の参加を得て盛大に開催された。来賓には、鎌田総長をはじめ、森元総理大臣、黒岩知事、粘台北駐日横浜分長等参列された。

鎌田総長は、挨拶の中で『神奈川県は東京を押さえ、千葉と一位を争う校友が活躍し、頼もしい限りである。早稲田には世界各国から約5000名の留学生が来ており、海外へも約3000名が留学している。今後も、世界で活躍する人材を育てて行きたい。』と、多様性と国際性を確保する教育環境を発展さ

せる意義を語られた。

次の講演では、東京五輪・パラリンピック組織委員会会長の森喜朗元首相が、「国際都市ヨコハマとスポーツ」の演題で、2020年のオリンピックの展望を話され、一方、日本ラグビー協会長の立場から、苦労話をユーモアをまじえて楽しく語ってくれた。

懇親会では、福田秋秀校友会代表幹事や黒岩知事の祝辞などがあり、多彩なアトラクションや大学の応援部の演技で盛り上がった。そして次期開催地の川崎へ大会旗が継承された。(S38商 横田佳正)

## テニス同好会 健康テニスで足腰鍛えよう!



奇数月第1土曜日正午からのテニス同好会は新たなメンバーも増え、毎回参加者が10名を超える盛況のため、4ゲーム先取試合・昼食時差採用や偶数月の開催も検討し健康増進に貢献しています。年度最終の11月はコート横の芝生で、秋田名産キリタンポ入り芋煮会・いぶりガッコ・諸越等加えて、わがままな参加者要望のピザや海老名の地酒を楽しみ、ナイター点灯まで熱戦を繰り広げました。次回は1/9日(土)正午からです。テニスの腕前・経験は問いません。足腰を鍛えたいため参加して楽しみませんか?  
(S41商 渡邊 東)

## ゴルフ同好会

### 第36回稲三会 (稲門・三田会) ゴルフ

第36回稲三会ゴルフコンペが10月21日(木)に本厚木カンツリークラブにて行われた。当コンペ当初から幹事役としての功労者「慶応厚木三田会の佐藤文彦副会長」が今春ご逝去されており、今回は「佐藤文彦氏追悼コンペ」とした。厚木稲門会：12名、慶応厚木三田会：9名、計21名の参加で、最初に1分間の黙祷を全員でしてから競技がスタートした。参加者全員の平均ネットスコアでの団体戦は1.9ポイントの差で三田会の勝利、稲門会は前回からの連勝を逸し



た。個人戦は優勝：石川 徹氏(W)、3位(三田会賞)：三澤一重氏(K)、10位(稲門会賞)：橘川泰一氏(W)、13位(稲三会賞)：大塚忠男氏(K)と仲良く分け合った。  
(S37理工 鈴木清一)

## ハイキング同好会

### 世田谷の緑地を満喫



ハイキング同好会は5月31日世田谷代田駅～下北沢コースを散策。中学生を含む15名が参加。緑道をゆっくり歩いて三宿の森緑地にて昼食に。午後は北沢八幡神社と樹齢400年のイチョウが見事な森巖寺に立ち寄り北沢駅へ。

10月25日には14名で豪徳寺駅コースへ。常泉寺別院のクスノキ、世田谷八幡宮境内の奉納相摸の土俵を見物して豪徳寺に。井伊家代々の墓を巡り井伊直弼最期のお家騒動も学びました。その後は吉田松陰が祭られ、幕末維新祭で大賑わいの松陰神社へ。幕末文化に大いに触発された一日でした。

(S62政経 藤野 心)

## 食べて飲んで大いに歌って!

### ♪カラオケ同好会♪

カラオケ同好会は、5月26日と10月20日の年2回厚木のビッグエコーでカラオケ会を開きました。参加者は春10名、秋は過去最多の12名でした。内、女性2名の参加。一つの部屋だと1時間に1曲しか歌えないので初めて部屋を分けました。親睦のため途中一部人を入れ替えました。最後は一つの部屋に集まり、都の西北を歌ってお開き。昨年の沈滞から脱してカラオケ会が盛況になる兆しが見えてき



た年でした。尚、ぜひホームページも見てくださいね。きっと楽しい雰囲気伝わります。ご参加をお待ちしております。

(S44政経 東方勝彦)